

## 問 題

野球のバットや民芸品のこけしは、工作機械の一種である旋盤(せんばん)で、円柱状の木材を回転させ、それに刃物を当てて切削することで形状が作られる(図1参照)。

ここでは、工作する形状は、刃物の動く軌跡どおりに切削加工できるものとして、以下の問いに答えなさい。

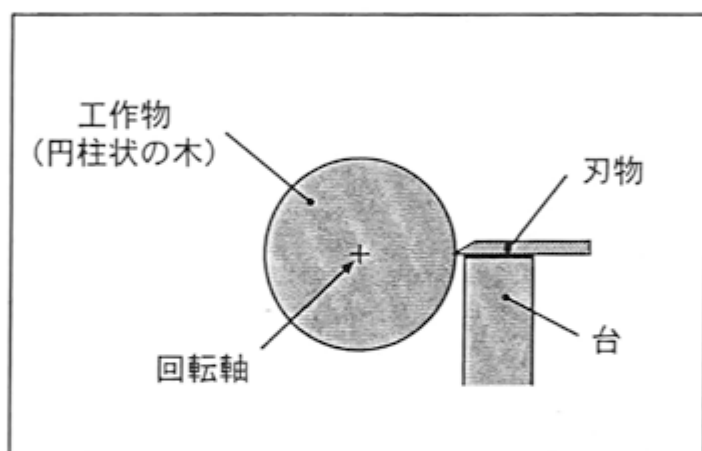


図1

問 以下に示す三種の物体を画面上に効果的に配置し、黒鉛筆で陰影をつけて描きなさい。

ただし、物体1、物体2、物体3の大きさの比率は自由とする。

物体1 図2に示す角柱を、1点鎖線で示す刃物の軌跡で切削してできる立体。

描画に際しての材質は木目のはっきりした木材とする。

物体2 図3に示す丸い穴の空いた角柱を、1点鎖線で示す刃物の軌跡で切削してできる立体。

描画に際しての材質は石膏(せっこう)とする。

物体3 与えられた物体。

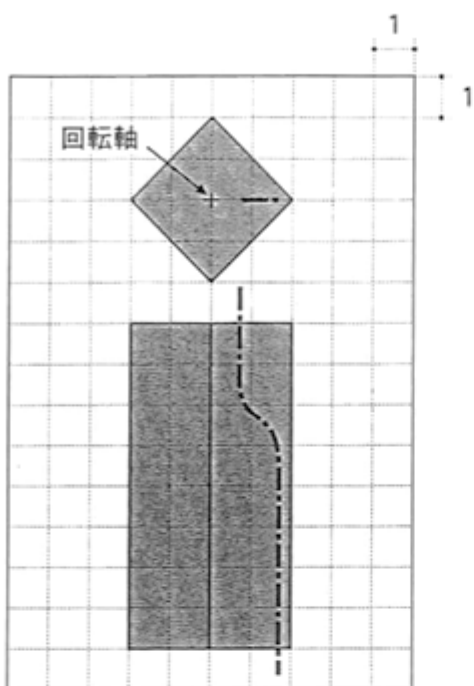


図 2

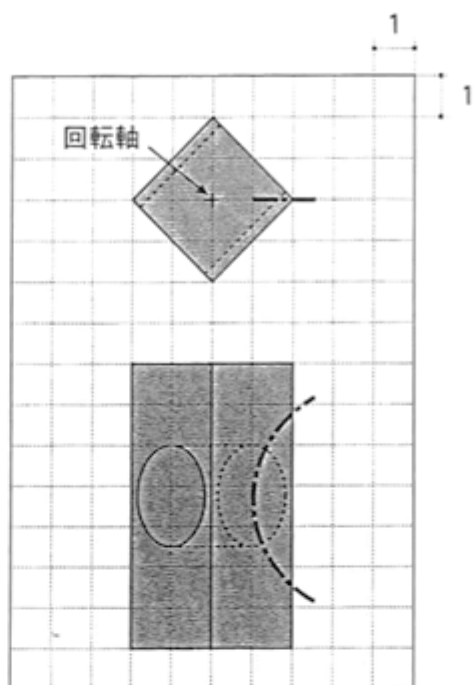


図 3